

(別紙 1)

領収書添付一覧

会派名 _____

代表者名・議員名 田中 繁則

整理番号	年月日	支出内容	費目	支出金額
1	R5. 12. 13	交通費及び宿泊費	調査研究費	54,400
2	R6. 2. 15	議員研修参加費	研修費	15,000
合 計				69,400円

(別紙2)

領収書等添付用紙

会派名

代表者名・議員名 田中 繁則

整理番号	1	支出年月日	R5.12.13
費目	調査研究費	金額	54,400
領収書・その他証拠書類 添付欄			
領 収 書 再 発 行 (1) 発行 No.JJP0001121065 表示日: 2023年12月14日 下記、正に領収いたしました。 宛名 田中繁則 様 金額 10%対象 ¥54,400 - 内消費税額 ¥4,945 ※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済) 予約番号 JJP3AAT5CY 旅行期間 2024年02月14日 ~ 2024年02月16日 決済日 2023年12月13日 ※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。  株式会社 リクルート 〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2グラントウキョウサウスタワー 登録番号: T5010001149426			
事業名、用途及び内容			
政務活動のための旅費 (航空機・宿泊代金)			
備考			

(別紙2)

領収書等添付用紙

会派名

代表者名・議員名 田中 繁則

整理番号	2	支出年月日	R6.2.15
費目	研修費	金額	15,000 円
領収書・その他証拠書類 添付欄			
領収証 2024 年 2 月 15 日 田中繁則 様 ★ ¥15,000 但 2/15 10時～ 模擬議会質問研修パート1 研修会受講代として 上記正に領収いたしました 地方議員研究会 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-7 大阪駅前第2ビル5F TEL 050-6664-908 会 員 地 方 議 会 研 究 会			
事業名、使途及び内容			
セミナー参加料			
備考			

八幡浜市議会議員行政視察参加者名簿及び行程表

【名簿】

(3名)

所 属	氏 名	備 考
無所属	みやもと あまひろ 宮本 明裕	代表者
無所属	たなか しげのり 田中 繁則	連絡担当者 [REDACTED]
無所属	さつづ ますみ 攝津 真澄	

【行程表】

2/14 八幡浜→→松山空港→→羽田空港→→視察(千葉市)→→都内ホテル
7:00 8:30 9:30 10:50 11:20 13:15 16:02 17:00

2/15 都内ホテル→→研修(千代田区)→→視察(豊島区)→→都内ホテル
10:00 12:00 13:30 15:00 15:50

2/16 都内ホテル→→羽田空港→→松山空港→→八幡浜
15:50 16:30 18:10 20:00

連 絡 先

八幡浜市議会事務局 [REDACTED]
〒796-8501 愛媛県八幡浜市北浜一丁目1番1号
TEL 0894-22-5998(直通)

関東方面視察旅程（政務活動）

2月14日

時間	スケジュール	備考
7:00	八幡浜市内(7:10宮本 7:15攝津)	自家用車1台
8:30	松山空港	
9:30	JAL0432	
10:50	羽田空港ー11:20京急・浅草線ー11:50東銀座	¥583
12:00	ソラリア西鉄ホテル銀座に手荷物を預けて出発 (東京都中央区銀座4-9-2 03-6731-5555)	
12:22	銀座一丁目ー東京メトロ有楽町線ー12:33新木場	¥209
12:41	八丁堀ーJR京葉線ー13:03海浜幕張	¥406
13:15	幕張メッセ(昼食・スーパーマーケットトレードショー)	
16:02	海浜幕張ーJR京葉線ー16:29八丁堀	¥571
16:37	八丁堀ー東京メトロ日比谷線ー16:41東銀座	¥178
17:00	ホテルチェックイン	
17:30	夕食	

2月15日

時間	スケジュール	備考
8:50	ホテル	
9:00	朝食	
10:00	地方議員研究会CKセミナー(リファレンス国際ビル)ー~12:00	¥15,000
12:12	有楽町ー東京メトロ有楽町線ー12:29 東池袋	¥209
12:30	昼食 ~13:00	
13:30	池袋防災公園(IKE・SUNPARK)ー~15:00	
15:15	東池袋ー東京メトロ有楽町線ー15:34銀座一丁目	¥209
15:50	ホテル	
	フリー(夕食各自)	

2月16日

時間	スケジュール	備考
9:00	ホテルチェックアウト フリー(朝食・昼食各自)	
14:50	ホテル集合	
15:03	東銀座ー都営浅草線・京急ー15:35羽田空港	¥583
15:50	羽田空港チェックイン	
16:30	JAL0439	
18:10	松山空港	自家用車1台
20:00	八幡浜	

模擬議会 質問研修

地方議員研究会

どう質問したら 執行部が 動くのか？

講師

市川 克美

講師

宮本 正一

元寝屋川市副市長 × 元寝屋川市議会議長

1日を通して2人の講師が担当します

開催日

in大阪

1月29日(月)

in東京

2月15日(木)

in博多

3月29日(金)

10:00～12:30

模擬議会質問研修パート1

- ・絶対に押さえておきたい役所の仕組み
- ・質問でダメなパターン紹介
- ・一般論で聞くからボヤッと答弁される
- ・効果的な議員活動に必要なこと

14:00～16:30

模擬議会質問研修パート2

- ・寝屋川市での実例から学ぶ
- ・質問づくりの基礎と職員からの見え方
- ・敵ではない！職員の上手な使い方
- ・寝屋川市の先進的な政策の裏話
- ～いじめ対策、コロナ対応、評価制度など

講師プロフィール

市川 克美

元寝屋川市副市長

大阪府寝屋川市出身・在住
昭和37(1962)年3月25日生まれ
昭和59(1984)年3月 同志社大学法学部法律学科卒業
同年4月1日 大阪府寝屋川市 入庁

おもな職歴

- ・行政管理、企画政策、情報化推進部門に所属
- ・企画政策室課長、ブランド戦略室長(次長級)
- ・市民生活部長兼産業振興室長兼産業委員会事務局長
- ・市民生活部長兼産業振興室長
- ・理事(健康部担当)兼健康部長兼保険事業室長
- ・理事(経営企画部・まち政策部担当)兼都市未来政策監兼経営企画部長
- ・途中校に移行担当理事(H30.4.1～、H31.4.1 移行)
- ・副市長(R1.6.20～R5.6.19) ※単独副市長(R2.4.1～R5.6.19)
- ・現職(R5.9.1～)：指導役(寝屋川市議員の人材育成担当)

宮本 正一

元寝屋川市議会議長、
日本公共経営研究所代表、
吉野町役場政策アドバイザー

1967年大阪府寝屋川市生まれ。
ボストン・ウェントワース工科大学卒業
後、神戸大学経営大学院でMBA(経営学
修士)、大阪府立大学大学院で医学博士
号を取得。

政治経歴

平成7年に27歳で市議会議員に無所属で当
選後、5期20年間務める。第54代寝屋川市議
会議長。

現在、日本公共経営研究所代表、
同志社大学生命医科学部嘱託講師、
奈良県吉野町役場政策アドバイザー

↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。

in 大阪

1/29
月曜日

10:00 ☐ 模擬議会
12:30 ☐ 質問研修パート1
14:00 ☐ 模擬議会
16:30 ☐ 質問研修パート2

in 東京

2/15
木曜日

10:00 ☐ 模擬議会
12:30 ☐ 質問研修パート1
14:00 ☐ 模擬議会
16:30 ☐ 質問研修パート2

in 博多

3/29
金曜日

10:00 ☐ 模擬議会
12:30 ☐ 質問研修パート1
14:00 ☐ 模擬議会
16:30 ☐ 質問研修パート2

お名前	(フリガナ)		貴議会名	(期目)
電話番号	() -	FAX番号	() -	
E-mail	@			
領収証 宛名	ご本人様名 ・ その他 ()			
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください		☐ 当日不参加(資料、USB動画データ、領収証 郵送希望) 動画データの無断転載等はいししないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。 必ず欠席される方のみチェックしてください。		
郵送先の住所	※郵送希望の方は ご記入ください	郵便 番号	(-)	

開催場所 in 大阪

リファレンス大阪駅前第4ビル

2講座 同場所 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目
11-4 大阪駅前第4ビル23F



- ▶ 大阪市営地下鉄谷町線東梅田駅⑧番出口より 直結
- ▶ JR大阪駅 中央口より 徒歩約8分
- ▶ 大阪市営地下鉄御堂筋線梅田駅⑭番出口より 徒歩約7分
- ▶ 阪神梅田駅より 徒歩約5分

開催場所 in 東京

リファレンス国際ビル貸会議室

2講座 同場所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内
3丁目1-1 国際ビル2F



- ▶ JR有楽町線 有楽町駅 国際フォーラム口より 徒歩1分
- ▶ 東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D1より 連絡
- ▶ 東京駅から 徒歩10分 ▶ 東京駅からタクシーで約500円

開催場所 in 博多

リファレンス 駅東ビル

2講座 同場所 〒812-0013 福岡市
博多区博多駅東1丁目16-14



- ▶ JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分
- ▶ 博多スターレーン方面へ向かい、「アパホテル」角を右折。
左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

(別紙 3)

調査活動報告書

会派名

代表者名・議員名 田中 繁則

年月日	令和 6 年 2 月 15 日			
視察・研修場所	東京			
参加者氏名	宮本明裕、田中繁則、攝津真澄			
目的内容等	本市の地域課題の解決に向けて、視察によって事例を調査研究するとともに議員としての資質向上を図るための政務活動である。 ①一般質問の内容充実を図るため、議員研修会に参加する。 ②防災公園「イケパーク」の日常的な利用と自然災害時等緊急時の転用について視察し、公共施設のフェーズフリーの在り方を調査研究する。			
上記活動に 要した経費	区間	交通機関・施設	積算	金額 (円)
	別紙参照	別紙参照	別紙参照	別紙参照
	八幡浜駅～松山空港 (往復)	自家用車	62.4×2×37 円 (片道 62.4 km) 備考※1 参照	4,617
	羽田空港～東銀座	京急	590	590
	東銀座～日比谷	東京メトロ	180	180
	有楽町～東池袋	東京メトロ	210	210
	東池袋～羽田空港	東京メトロ	690	690
	松山空港～羽田空港 (往復)	JAL	備考※2 参照	28,200
	東京宿泊	ソラリア西鉄ホテル銀座	備考※3 参照	13,100
	合計			47,587 円
備考	・2/14～16 の行程のうち、2/15 (研修・視察) のみが支給対象です。 ・鉄道賃、航空賃、車賃の算定基準は、「八幡浜市職員の旅費に関する条例 (以下「旅費条例」という。)」に準じています。 ・領収書には、視察先での交通機関を利用した移動に伴う料金が含まれていませんが、旅費条例第 5 条 (最も経済的な通常の経路及び方法により旅行した場合の旅費により計算する) の規程に基づき、交通機関利用に伴う料金も追加し、全体にかかった旅費を算出していますので、領収書の金額と必ずしも一致しません。 ※1【車賃】 1 kmにつき 37 円の定額又は実費を支給します。 (目的地までの往復距離 (キロ未満の端数切捨て) × 37 円) ※2【航空料計算根拠】 パック料金 54,400 円 - 宿泊料 26,200 円 = 28,200 円 ※3【宿泊料】 旅費条例に基づく宿泊料 (13,100 円) を上限とし、実費とします。			

※調査研究報告書 (別紙 4) を添付して提出すること

(別紙4)

令和6年 調査研究報告書1

会派(議員)名	田中 繁則	会派代表者名	
事業名	模擬議会質問研修		
事業区分	①調査	②研修	

1. 八幡浜市での課題と調査、研修の目的

一般質問は、議員は執行部や首長の政策を直接引き出すことができ、執行部は日々の業務の成果や施政方針を訴えることができる場であるが、互いのパフォーマンスを示す場としてとらえられている側面もある。質問でありながら執行部への発言以外にも時候の挨拶や持論の展開など、論点が不明確で議論がかみ合わないこともある。自分の掲げた公約を実現するのが議員の務めなら、質問のテーマや内容を工夫し、自ら望む回答へと執行部の回答を引き出せるよう質問力の向上を図る。

2. 実施概要

実施日時	視察先	担当部局
R6.2.15	リファレンス国際ビル2F	
報告内容(感想、市政への活用等)		
主催 地方議員研究会		
講師 宮本 正一(元寝屋川市議会議長、医学博士) 市川克美(元寝屋川市副市長)		
内容 模擬議会研修(代表質問・一般質問の質の向上) (1)絶対に押さえておきたい役所の仕組み (2)効果的な議員活動に必要なこと (3)市議会一般質問の事例から ①NGな質問とその答弁 ②刺さる質問とその答弁 ③残念な質問と答弁にならないために		
感想等	市川講師は、執行機関の立場から効果的な議員の質問について、裏付けが必要であることを、具体的な事例で示していただいた。NG質問との対比がたいへん分かりやすく、自省するばかりであった。 宮本講師は、議員の立場から執行機関と渡り合うための質問の在り方(根・幹・枝葉)について熱弁された。特に「議会の最大の権限は否決権」「暫時休憩の効力」は大変興味深く拝聴した。 一般質問は議員の識見や行動力が市民に評価される場でもあり、広い視野で課題を認識し、解決までの筋道を創造する力が求められる。	

※視察先の写真を添付すること

研修会場



研修会案内ボード



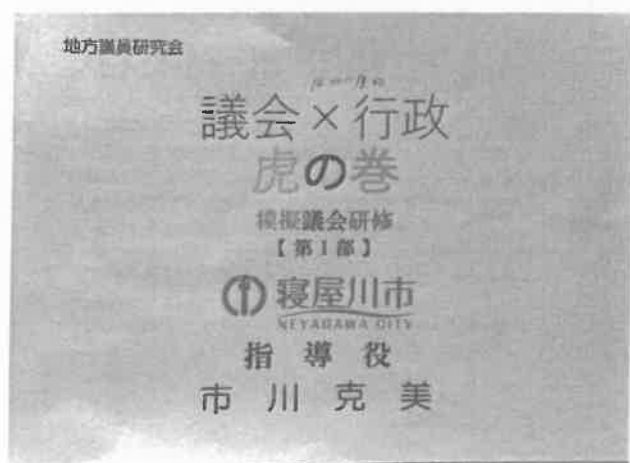
研修中



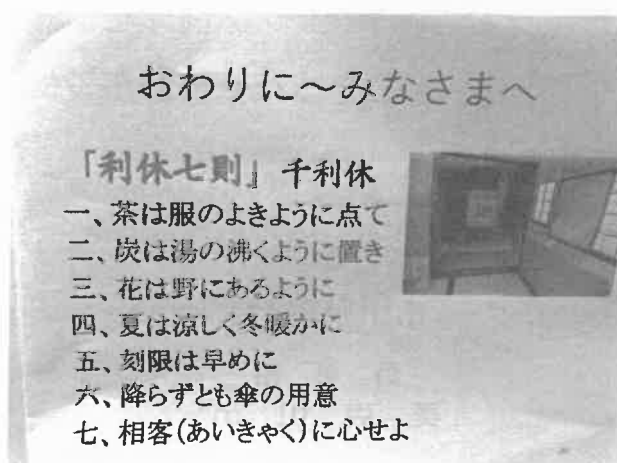
左端:市川講師、左から4番目:宮本講師



セミナーテキスト



セミナーテキスト



(別紙4)

令和6年 調査研究報告書2

会派(議員)名	田中 繁則	会派代表者名	
事業名	防災公園を事例としたフェーズフリーの調査		
事業区分	①調査	②研修	

1. 八幡浜市での課題と調査、研修の目的

将来発生が予測される南海トラフ地震への対策として「愛宕山プロジェクト」が進められている。現時点では備蓄品倉庫と広大な駐車場の建設が素案として上がっているが、その平常時の利用については示されていない。極限られた災害時だけの利用では施設建設費や維持管理費などの費用対効果が薄く、今後の公共施設建設には平常時にも有効に利用できるフェーズフリーの理念を徹底すべきと考え、その事例として防災公園を調査する。

2. 実施概要

実施日時	視察先	担当部局
R6.2.15	池袋 IKE・SUNPARK	豊島区都市整備部公園緑地課

報告内容(感想、市政への活用等)

場 所 豊島区東池袋4丁目42番地 としまみどりの防災公園(IKE・SUNPARK)

担当者 豊島区都市整備部公園緑地課係長 吉澤志保

豊島区都市整備部公園緑地課 柴田起杜

感想等 担当者2名から、豊島区の池袋駅周辺4公園を核にしたまちづくりについて説明を受け、公園全体を巡って非常用施設等を視察した。

4公園それぞれが特別な機能を有しており、連携して新たな交流の場、賑わい創出を行っているとのこと。大都会の豊島区でさえ20・30代の女性が半減した時期があるといい、このような大規模な施策を行えば地方都市は太刀打ちできない。

なかでもIKE・PARKは防災機能の強化に特化しているが、日常的に多数の親子連れが訪れて食事や散歩、交流を楽しむフェーズフリーが徹底している。防災の備えは重要であるが、非常時以外も有効に活用することで費用対効果も高まり、避難場所の認識を常習化することにも役立っている。

本市においても防災機能強化による愛宕山プロジェクトが立案されている。数年・数十年に一度の大規模災害への備えは必要であるが、圧倒的に多い日常の利用方法を同レベルで検討すべきである。資金も土地も限られている以上、フェーズフリーは必然である。

※視察先の写真を添付すること

防災公園案内板



原っぱ広場(ヘリポート)



民営レストラン



公園緑地課(概要説明)



質疑応答



非常用トイレ棟



非常用トイレ(断水時使用可)



備蓄倉庫



かまどベンチ



防火樹林帯(住宅地側)



深井戸(消火・生活用水)



応急給水施設

